



令和2年8月21日
海上保安庁

海上保安庁職員の国際緊急援助隊専門家チームの帰国について (モーリシャス沿岸における油流出事故に対する国際緊急援助隊)

8月10日(月)からモーリシャス共和国へ派遣された国際緊急援助隊・専門家チーム一次隊に参加している海上保安庁職員4名は、二次隊に業務を引き継ぎ、他の一次隊メンバーとともに8月21日(金)にモーリシャス共和国を出発し、23日(日)帰国予定です。

【派遣中の主な活動】

以下の活動を通じて現地当局等に対して油防除に関する指導・助言を実施

- 各種対策会議への出席
- 海洋汚染の状況調査
 - ・座礁船周辺及び沿岸海域における浮流油調査
 - ・海岸部における漂着油調査
- モーリシャス沿岸警備隊に対する油防除に関する研修

(参考)

国際緊急援助隊・専門家チーム第二次隊は外務省、環境省、国立環境研究所、JICAから計7名が参加。